

にぎわ い通信



九州からは唐津港で開催されました、「唐の津ハーバーフェスタ」をご紹介します。

唐津港

「唐の津ハーバーフェスタ」開催！

内閣府が募集した、「地方の元気再生事業」に国・県・市・港湾関係団体・NPO・地域住民等で構成する委員数43名の「唐津みなとまちづくり懇話会」が、提案名「唐津の海辺の魅力を活かした観光振興事業」を応募し、本年7月に採択されました。そのことにより、佐賀県ヨットハーバーを中心とした、取り組みが始まりました。

その中で、紹介するのは、観光客・市民を魅了する「日本一豊かな海辺都市」を目指して、本年10月12日（日）に開催した「第1回唐の津ハーバーフェスタ」の状況を紹介いたします。

“海の魅力を満喫する”唐津発のハーバーフェスタを開催
ヨットハーバーから、唐津の新しい海物語がはじまった。

10月12日日曜日、最高の天気恵まれて、第1回目の唐の津ハーバーフェスタが開幕、日本ヨット界初のオリンピックメダリスト重選手を輩出した佐賀県ヨットハーバーは、オリンピック選手強化育成施設として全国でも名高いのですが、唐津市民に観光客に馴染みのある場所ではありませんでした。「ヨットハーバーの世界を、唐津の海の魅力をもっと市民に開放したい」そんな思いから始まった第1回唐の津ハーバーフェスタにボランティアスタッフ100数名、来訪者約600名が駆けつけてくれました。

海を舞台に、たくさんの人たちがマリンスポーツを、お城の見える海の景色を、音楽を、食を楽しんでいました。展示されたスナイプ級ヨットやヨットハーバーに初めて経験するマリンスポーツに、来訪者の笑顔は絶えませんでした。

位置図



①西の浜から見た海上風景



②会場内には多数のスナイプ級ヨットを展示 ③会場から見える唐津城の景色、私達はキャッスルベイと呼ぶ



- ④サテライト会場の西の浜 ⑤ヨット展示により雰囲気を演出 ⑥ステージイベントが行われた大型テント内



- ⑦会場から見た
マリンスポーツ体験風景



- ⑧会場から見る
浮栈橋



- ⑨会場風景



- ⑩会場とサテライト会場
の動線確保（仮設タラップ設置）



- ⑪ハーバーカフェ風景



**“唐津だから味わえる9種類のマリンスポーツ体験”
体験者の笑顔で海が輝きを増し、唐津湾が「まちの表舞台」だった**

9種類のマリンスポーツ体験が、同時刻に海辺に広がる風景はとにかく綺麗でした。大型ヨット（クルーザ・ギグ）、小型ヨット（スナイプ・OP）、バナナボート、ゴムボート、シーカヤック、アクアスキッパー、ペロン、イカダ、無人島（鳥島）体験、これだけのマリンスポーツが同日開催できるのは、おそらく唐津だから実現できることだろうと思います。海の魅力を満喫して戻ってくる子供たち、子供と一緒にマリンスポーツを楽しむご両親、高校生のインストラクターと興味深く話す大人たち、とにかくみんな笑顔でした。いつにも増して海が輝き、唐津湾が「まちの表舞台」と化していました。

①ヨット等の発着桟橋



②ヨットに乗船待ち



③大型ヨット（クルザー）



④バナナボート



⑤ゴムボート



⑥アクアスキッパー



⑦シーカヤック



⑧イカダ



⑨パーロン



⑩無人島上陸



⑪海上保安部
(ゆるキャラ うみまるくん)



⑫マリンスポーツ体験後の
聞き取り調査



“キャッスルベイを新たな海の楽しみ方をヨットハーバーで実践”
唐津市民・観光客にとってのハーバー・海であり続けるために・・・

キャッスルベイ「ヨットハーバーから見える唐津城を背にした海の景色」を、私たちはそう名づけた。海沿いにお城があるまちは、日本中探してもそうは見つからないと思います。そのキャッスルベイを楽しんでもらうべく、ヨットハーバーの世界観を楽しんでもらうべく、会場内に展示用ヨット、ヨットレース旗、大型テントを構えました。テントの中では、地元唐津のアーティストによる音楽ライブを開催し、テント横には、唐津自慢の食を集めた Harbor Café を設置しました。競技施設としての枠を超えた、新たな海辺の楽しみ方を実践してみました。唐津市民にとっての、観光客にとっての、ヨットハーバーで海であり続けるために・・・

①音楽ライブ



②松ぼっくりゴジラ



③総合受付



④小学生によるエイサ踊り



⑤ミニ FM 公開収録



⑥ミニ FM 会場収録



⑦青い羽募金



⑧ハーバーカフェ
にて活躍するボランティア



⑨唐津城築城400年
ゆるキャラ 唐ワンくん



⑩大型テントの中で抽選会



⑪閉会式（実行委員長の挨拶）



以上が第1回唐の津ハーバーフェスタの状況でした。

次回は第2回唐の津ハーバーフェスタの状況をお知らせしたいと思います。